

平成 22 年 1 月 29 日

各 位

東京都新宿区新宿三丁目 1 番 13 号
 キーウェアソリューションズ株式会社
 代表取締役社長 中島 哲二
 (コード番号: 3799 東証第二部)
 問い合わせ先 取締役執行役員専務 矢光 重敏
 (電話 03-5369-1118)

通期業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 9 月 30 日付で発表しました業績予想ならびに平成 21 年 10 月 30 日付当社「平成 22 年 3 月期第 2 四半期決算短信」において発表しました期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期 通期業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 9 月 30 日発表)	19,400	140	120	100	10円97銭
今回修正予想 (B)	17,400	△770	△730	△810	△88円91銭
増減額 (B-A)	△2,000	△910	△850	△910	—
増減率 (%)	△10.3%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	23,238	△62	△88	△404	△44円39銭

(2) 個別

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 9 月 30 日発表)	13,800	100	80	70	7円68銭
今回修正予想 (B)	12,500	△560	△540	△560	△61円47銭
増減額 (B-A)	△1,300	△660	△620	△630	—
増減率 (%)	△9.4%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	16,134	△290	△336	△545	△59円86銭

(3) 修正の理由

景気は一部に改善傾向が見られるものの、主要企業は業績の不透明感を背景に設備投資を抑制する傾向にあり、IT 投資に対する姿勢も依然として厳しい状況が続いております。

そのような状況下、当社グループにおける売上高動向につきましては、予定していた複数の大型案件が来期以降にずれ込んだことに加え、一部開発案件の延期、中止そして契約締結に至る期間の長期化等が続くことにより、前回予測を大幅に下回る見込みであります。

損益面につきましても、組織改編による業務効率化や固定費ならびに販管費の更なる削減により、コストの圧縮に努めるとともに、前年下期から発生していた不採算プロジェクトの影響も全て収束いたしました。売上高の減少、受注量の大幅な減少に伴う稼働率の低下や顧客企業からの更なる原価低減要求が発生した影響を

吸収するまでに至りませんでした。今後も急速な回復が望めないため、前回予想を下回る見込みであります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の理由

当社は、株主の皆様へ積極的に利益を還元すべく、平成20年3月期より、利益に比例して配当金を増減させる「業績連動型配当」を実施いたしております。連結ベースでの株主資本利益率および株主資本配当率を勘案し、業績に応じた配当を実施することを基本方針といたしております。

しかしながら、上記1.「通期業績予想数値の修正」にて記載のとおり、前期に引き続き今期も当期純損失を計上することとなり、誠に遺憾ながら平成22年3月期の期末配当金を見送ることとさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、平成23年3月期では利益体質の早期回復に向け更なる経営努力を重ねてまいりますので、何卒、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(2) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成21年10月30日発表)	円 銭	円 銭 10.00	円 銭 15.00
今回修正予想		0.00	5.00
当期実績	5.00		
前期(平成21年3月期)実績	5.00	10.00	15.00

※本資料に掲載している予想は、現時点で得られた情報に基づき算定しており、リスクや不確定要素を含んでいるため、実際の業績と異なる可能性があります。

以上